

総合的な学習では、このような力をつけます。

目 標

【総合的な学習】

横断的・総合的な学習や探求的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

総合的な学習の目標に到達できたかどうか、次の観点で評価します。

【学習への関心・意欲・態度】

・疑問に思ったり興味をもったりしたことから課題を見つけようとする。

【問題解決能力】

・調べる方法を考え、計画を立て、見通しを持って活動することができる。

【情報活用能力】

・様々な人とかかわりあいながら、意見や考えを交流させることができる。

【表現力】

・自分の考えや思いを適切な方法で表現することができる。

【自己評価力】

・活動を通して自他の良さを見つけることができる。

⇒以上の観点についてワークシート、ノート、作文、絵、新聞、レポートなどの作製物、発表や話し合いの様子、児童の自己評価や相互評価を利用しながら、子ども達の活動の状況を把握し、一人一人の児童の良い点、学習に対する意欲や態度、進歩の状況などを適切かつ総合的に評価し、「生きる力」を伸ばします。

おうちの方へ

☆総合的な学習の時間では、子ども達の課題に応じて聞き取り調査やアンケートをとることがあるかと思えます。その時にはご協力お願い致します。